

日本工学院八王子専門学校	開講年度	2019年度（平成31年度）	科目名	臨床演習・実習 1	
科目基礎情報					
開設学科	鍼灸科	コース名		開設期	後期
対象年次	1年次	科目区分	必修	時間数	45時間
単位数	1単位	授業形態	実習		
教科書/教材	特に使用しないが、はり実技、灸実技、診察学応用などで使用した資料など、必要と思われるものを適宜準備する。				
担当教員情報					
担当教員	山下、宇南山、宮本、大下、奥山、安齋		実務経験の有無・職種	有・鍼灸師	
学習目的					
臨床実習は、実際に治療現場を確認するうえで重要な授業であり、今後の自分が職業とするイメージを植え付けさせることが、目的である。附属臨床実習施設または外部の提携施設にて現場実習を行う。実際に行われる日々の業務を体感することにより、卒業後の自分が必要な技術や知識を確認させることが目的である。					
到達目標					
電話での予約から、受付、お迎え、問診、施術、生活指導、会計といった患者の一連の流れを理解し、滞りなく施術所業務が行える方法を理解する。また、施術所維持業務として、掃除、洗濯、カルテの整理など鍼灸院では必ず必要になる付帯業務が上手にできるように技術を取得することを目標とする。					
教育方法等					
授業概要	本校の附属施術所において、清掃・選択・備品管理・患者の受け付け等、鍼灸院の一連の業務を行う。また、担当教員の実際の施術をベッドサイドで立会い、見学する。実際に、日にちを決めて案内、接遇、簡単な施術を行える機会を設ける。介護施設やスポーツの現場など、鍼灸師関連業務に関わる施設などを訪問し、その業務を見学し理解を深めるものとする。				
注意点	授業日数の4分の3以上の出席は必須である。遅刻をした場合には、出席扱いにできない内容も有る。明確な理由が無い早退は出席したとは認めない場合がある。実習先では、実習先のルールが優先する。				
評価方法	種別	割合	備 考		
	課題	50%	実習課題への取り組みを総合的に評価する		
	レポート	20%	振り返りのレポートを評価する		
	参加態度	30%	研修への参加態度を評価する		
	成果発表 （口頭・実技）	0%			
	平常点	0%			
授業計画（1回～12回）					
回	授業内容		各回の到達目標		
1回	オリエンテーション		臨床演習・実習の目的の確認や実習の流れを理解する。また付属鍼灸院の使い方などを修得する。		
2回	施術所実習1		附属治療院にて施術所維持業務、患者とのコミュニケーション体験する		
3回	施術所実習2		附属治療院にて施術所維持業務、患者とのコミュニケーション体験する		
4回	施術所実習3		附属治療院にて施術所維持業務、患者とのコミュニケーション体験する		
5回	施術所実習4		附属治療院にて施術所維持業務、患者とのコミュニケーション体験する		
6回	施術所実習5		附属治療院にて施術所維持業務、患者とのコミュニケーション体験する		
7回	施術所実習6		附属治療院にて施術所維持業務、患者とのコミュニケーション体験する		
8回	施術所実習7		附属治療院にて施術所維持業務、患者とのコミュニケーション体験する		
9回	接遇実習1		主体的に患者とのコミュニケーションを行い簡単な施術を行う。		
10回	接遇実習2		主体的に患者とのコミュニケーションを行い簡単な施術を行う。		
11回	施設見学1		外部における医療、スポーツ、介護などの現場を見学し社会におけるニーズのありかたを理解する		
12回	施設見学2		外部における医療、スポーツ、介護などの現場を見学し社会におけるニーズのありかたを理解する		